



すまいるだより

「子育ての相談先を見つけましょう」

vol 36

【子育てのご相談】
 子育て世代包括支援センター
 「えがお」（健康福祉課内）
 電話 0241(62)6170
 メール egao@niamaiizu.org

新 しい生活様式への対応が求められ、「人とのつながり」が希薄になりつつあるとの指摘もある中で、4月を迎えました。

変 化した生活サイクルへの対応に追われ、悩みや不安を抱えている方も多はずです。

厚 生労働省が行った調査では、未就学児を持つ親御さんの約8割が、子育てについての悩みや不安がある」と回答しました。

調 査結果から、子どもの抱えている方が多く、子どもの成長につれて、勉強や進学に関する悩みが増える傾向にあることがわかりました。

子 どもの性格やくせ、健康について悩む方もいるようです。

出 産やお子さんの入園・入学・進学など、新しい環境に身を置くことで生じた悩みや不安。皆さんの身近には、それらを相談できる存在がいるでしょうか。

今 回は、尽きない子育ての悩みや不安を相談できる専門職をご紹介します。

一 □に専門職と言っても、それぞれに得意分野があります。ぜひこの機会に、覚えましょう。

【助産師】
妊娠・出産・授乳といった新生児に関すること

【保健師】
未就学児の成長や発達

【栄養士】
離乳食や食の選び方

【言語聴覚士・心理士】
こころや言葉の発達

【社会福祉士】
福祉制度に関すること

【保育士・幼稚園教諭】
子どもとの関わり方、生活習慣の身に付け方

【学校教諭】
学びの場や集団活動

【スクールソーシャルワーカー】
ご家庭と学校の橋渡し

耳 慣れない職種があるかもしれませんが、子育てと向き合うお母さんやご家族を応援するために、日々活動しています。

子 育て世代包括支援センター「えがお」にも、保健師のみならず、心理や福祉の専門職がいます。

お 受けする相談も、不妊や妊活、子どもの発達、集団活動での悩み、中高生からのメール相談など、多岐にわたります。

ど こへ相談すればよいか分からないときは、当センターまで遠慮なくご相談ください。

お 子さんが生まれ、予防接種や離乳食の相談をしたいときは、役場本庁舎や各総合支所に母子担当保健師がいます。電話や乳幼児健診の場でもかまいませんので、お気軽にお声がけください。

び わのかげ保育所や田島センターには、子育て支援センターが併設されており、各地域を巡回しながら「つどいの広場」を開催しています。

同 世代のお子さんを持つお母さんたちと知り合う機会にもなりますので、足を運んでみてはいかがでしょうか。

子 育て中は、やらなければならないいけないことが、次から次へと迫ってきます。思い描いていたことがうまくいかず、パニックしそうなこともしばしば。

悩 みや不安を相談することも、は、勇気がいることかもしれません。思い切った内を明かしてみませんか。

誰 かに伝えることで、気持ちもちが楽になり、笑顔で子育てと向き合えるきっかけになります。

私 たちは、正しい情報をお伝えするとともに、子育てと向き合う皆さんにホッとする時間を提供したいと考えています。いつでも皆さんをお待ちしています。

【おすすめ図書】
にげてさがして



にげるために、さがすために、
きみのあしは、ついている。

生まるらい世の中の子育ての人へ、
つどいは、あなただけの物語に続きます。

ヨシタケ シンスケ

ヨシタケ シンスケ／さく